



避難時の心構え

みんなで協力し合い、落ち着いて早めに行動して決められた場所へ避難しましょう！

避難する場合》》

車での避難は控える！

緊急車両の通行の妨げに。浸水すると動けなくなります。



ガス・電気・火元をチェック！

火の始末と戸締まりを忘れずに！また、親戚・知人に避難をする事を伝えておきましょう。



速やかに避難！

動きやすい格好で、2人以上で避難しましょう。

注意すること》》

履き物！

裸足、長靴は禁物！ひもでしめられる運動靴がよい。



歩ける深さ！

水がひざまで来たら助けを呼び、高所で救助を待ちましょう！



足元に注意！

水面下には危険が潜んでいます。長い棒を杖がわりに、安全を確認！



ロープでつながって！

はぐれないように、お互いの身体をロープで結んで避難！

援助が必要な人がいたら》》

高齢者や病気の方

お年寄りや子供、病気の方などは、早めの避難が必要。みんなで避難に協力しましょう。



耳の不自由な方

話す時は、まっすぐ顔を向け、口を大きくはっきりと動かしましょう。手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えましょう。



目の不自由な方

はっきり、ゆっくり大きな声で話しかけましょう。誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじの辺りを軽く持ち半歩前をゆっくり歩きましょう。



体の不自由な方

車いすの方の場合、階段では必ず3人以上で！昇るときは前向きに、降りるは後ろ向きにします。

